常葉大学保健医療学部紀要　投稿・執筆規程　　2024.3 改訂

1．投稿要項

1-1 投稿原稿の条件

本紀要に投稿する原稿は，未刊行（既に学術誌等に発表あるいは投稿されていない）ものに限る．

1-2 投稿者の資格

本紀要の投稿者の資格は，次のとおりとする．

（1）常葉大学（以下本学）の専任教育職員
（2）本学に在籍していた本学の名誉教授
（3）本学部紀要編集委員会が認めた者

共同執筆の場合は，その主たる投稿者（第一著者）が前項各号のいずれかの条件を満たしていなければならない．筆頭著者と共著者は投稿承諾書に署名捺印する．

1-3 倫理規定

ヒトを対象とした研究ではヘルシンキ人権宣言に準拠し，個人情報保護に基づくものであり，動物を対象とした研究では所轄官庁の「動物実験等の実施に関する基本指針」および日本学術会議が策定した「動物実験の適正な実施に向けたガイドライン」に従った実験であり，両者共に本学倫理委員会の承認を得、動物実験の場合には本学動物実験委員会の承認を得たものでなければならない．但し，他大学等で上記基準を満たすと認められた場合はこの限りではない．

1-4 著作権

本誌学部紀要に採録された著作物の著作権は，著者に属する．学部紀要に採録された著作物は，大学内外の研究交流に資するため，原則として常葉大学リポジトリに登録するものとする．著作権のうち，複製権については，著作権者は当該著作物に関する複製を本学に対して許諾したものとみなす．著作権のうち，公衆送信権については，著作権者は，別の意思表示をしたときを除き，公衆送信を本学に対して許諾したものとみなす．本学が複製および公衆送信を第三者に委託した場合も同様とする．

1-5 査読および採否

投稿論文に対して（依頼原稿は除く）査読審査を実施する．査読委員は原則として本学保健医療学部教員から選出した 2 名とし，査読委員の意見により修正（加筆・削除・訂正）を依頼することがある．修正後，採否を編者が決定する．

1-6 投稿区分

総説・原著・報告・研究活動一覧など

総説：特定のテーマについて述べた，文献レビューによる学問的状況の概説．
原著：独創的研究で，新しい研究成果を記述した論文．信頼性と完成度において妥当と認められるもの．
報告：価値ある研究成果で，原著論文には及ばないが萌芽的で発展性が認められ，報告する価値のあるもの．

1-7 引用図表

引用による写真，図，表などは予め著作権者の許可を得ておく．

1-8 校正

著者校正は 1 校とし，誤植の訂正にとどめる．共著の場合は校正担当者を明記する．

1-9 別刷

別刷は採録された論文 1 編につき最多で抜刷 50 部である．追加の別刷が必要な場合は著者の実費負担（本学職員では個人研究費での支払い可）となる．

1-10 投稿方法

原稿 1 部と電子媒体（CD，メモリなど）の両方を提出する．

1-11 原稿返却

原稿は原則として返却しない．ただし，メモリなどで返却希望のものは，その旨原稿に明記する．

1-12 刊行期日

本紀要は年 1 回刊行する．各年 2 月末刊行（9 月末原稿締切）．ただし，学部長は，学長と協議のうえ，予算の範囲内において 1 年度に 2 回を上限として刊行することができる．

1-13 編集及び刊行

学部は，学部・研究科紀要刊行に当たって，学部長を責任者とする紀要編集委員会（以下、「編集委員会」という.）を設置する．編集委員会の委員は，保健医療学部の図書・紀要委員で構成し，教授会が任命する．編集委員会は，本紀要の編集を行い，学部が刊行する．

Presented by Medical*Online

2．執筆要項

2-1 表紙について

表紙は総説，原著，報告等の別を明記し，表題，著者全員の氏名と所属，責任者の氏名，電話，FAX，メールアドレスなどの連絡先を記載する．別刷が 50 部以上必要な場合は希望部数を記載する．

2-2 原稿形式および体裁について

1）表紙を 1 枚目とし，2 枚目から原稿とする．
2）原稿は表題（和），要旨（和文は 600 字以内），キーワード 4 語以内，本文，謝辞，引用および参考文献の順とする．
3）原稿サイズは A4 判とし，テキスト形式またはワード形式で作成する．
4）原稿は横書き，2 段組みとし，以下の形式とする．
・日本語：20 文字／段×2 段／行×40 行／頁＝1600 文字／頁

2-3 記述・用語について

1）専門用語以外は常用漢字を用い，現代仮名遣いに従って記述する．
2）地名，人名，学名は原語のまま用い，薬品名は一般名を記載し，商品名はカッコに入れて（…®）とする．
3）数量は国際単位系（SGI 単位）を原則とし，数字は算用数字を用いる．
4）句読点（，．），カッコ（「」，（ ）等）などは各 1 角に書く．
5）数字は半角を基本とし，2 桁で全角，3〜4 桁で 2 角と計算し，以下 1 桁ごとに 0.5 角，小数点およびコンマは 0.5 角とする．
6）図表とその説明は原稿中の適切な場所に挿入し，トレースした原図を別に添える．図表はカラー印刷が必要な場合を除き、原則として白黒とする．（なお，編集委員会は，図版・カラー刷り，紙質等について特別の費用を要するときは，編集委員会は投稿者に対して応分の負担を求めることがある．）
7）参考文献は文中の必要な箇所の右肩に [1)]，[2,3)]，[4-7)] のように引用順に番号を付し，原稿の参考文献欄に記載する．
8）文献の記載法は以下のようにする．

a）雑誌の場合

番号）著者名（2 名まで）：題目．雑誌名 巻: 頁（最初－最終），発行年．
（日本語雑誌例）1）浜松太郎，保健花子，他: 浜松大学について．保健医療紀要 1: 102-110，2009．
（外国語雑誌例）1）Hamamatsu T, Hoken H, et al.: Improved manual techniques for therapists. J Hama 1: 102-110, 2009.

b）単行本の場合

番号）著者名: 書名．版数，編者，発行場所，発行所，頁（最初－最終），発行年．
（日本語単行本例）1）浜松次郎: 保健医療学．改訂第 2 版，浜松三郎編集，東京，○○書店，102-110，2009．
（外国語単行本例）1）Hamamatsu J: Hamamatsu Story. Second edition, Hamamatsu S, Tokyo, Shizu C, 102-110, 2009.

c）World Wide Web から参照する場合

番号）著者名: Web ページの題名．Web サイトの名称．（媒体表示），入手先，（参照日付）．
（日本語参照例）1）厚生労働省: 平成 24 年度介護報酬改定について．厚生労働省．（オンライン），入手先<http://www.mhlw.go.jp/topics/kaigo/housyu/kaitei.html>,（参照 2015-5-27）．
（外国語参照例）1）Saposnik G, Levin M, et al.: Virtual Reality in Stroke Rehabilitation A Meta-Analysis and Implication for Clinicians. Am Heart Assoc.(online), available from <http://stroke.ahajounals.org/content/42/5/1380.full >, (accessed 2015-05-27).

2-4 原稿枚数について

1）原著・総説：刷り上がり 8 ページを目安とし，最大 14 ページとする．
2）報告：刷り上がり 4 ページを目安とし，最大 8 ページとする．

3．原稿送付・問い合わせ先

原稿はメール添付形式および手渡しを原則とし，場合により郵送でも受け付ける．
原稿の送付・問い合わせ先は，本誌の奥付に記載する．

4．研究活動一覧

本学保健医療学部教職員の年間研究活動を本誌の巻末に記載する．

附則　本要項は 2022 年 4 月 1 日から適用する．
附則　本要項は 2024 年 3 月 4 日から適用する．

Presented by Medical*Online